

# こどもクリニックニュース

NO. 226 平成30年11月1日発行  
ともながこどもクリニック

## 院長の予定 (平成30年12月まで)

11月	14日	(水)	内科健診	中央学園/AM
			2才健診	加須・保健センター
12月	5日	(水)	内科健診	第4保育所 AM
			2才健診	加須・保健センター
	6日	(木)	検診	スピカ・レディースC

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。



## 感染症の情報

10月は溶連菌感染症の患者さんが増えてきました。また埼玉県全体では、RSウイルス感染症とリンゴ病(伝染性紅斑)の報告が多い状態が続いています。ヘルパンギーナは少なくなりましたが、手足口病はまだ少し流行しています。

インフルエンザの本格的な流行はまだですが、報告数は少しずつ増えており、一部の地域では学級閉鎖をする学校も出ているようです。例年のインフルエンザ流行のピークは2月頃ですので、ワクチン接種は年末までに完了することが理想的です。

風疹の報告数が多い状態が続いています。特に東京都、千葉・神奈川・埼玉県など、関東地区を中心に流行しており、30代から50代の男性の報告数が多いです。風疹が問題となるのは、妊娠初期の女性がかかると、赤ちゃんに障害(先天性風疹症候群)が出る可能性が高まることです。

「過去に2回、風疹ワクチンを接種した」又は「風疹に対する免疫があることを検査で確認した」以外の方は、風疹ワクチン接種(任意)を是非おすすめします。

「昔、風疹にかかった」と思っている方の場合、「検査をしたら免疫が無かった。つまり風疹にかかっていなかった」という方が多いそうです。風疹という病気の診断は、ベテランの医師にとっても結構難しく、誤診することも多いのです。この様な方は検査を受けるかワクチン接種をご検討願います。仮に本当にかかっている方でも、ワクチン接種で特に副反応は無いと言われています。

麻しん・風しん(MR)混合ワクチンを接種すれば麻疹(はしか)の免疫も高まります。料金は割高になりますが、私はMRワクチンをおすすめします。

## 小児科休日診療の当番

平成30年11月までの当番一覧です。

加須市では4月～10月は祝日に、11月～3月は元日を除くすべての日曜・祝日に小児科休日診療を行っています。

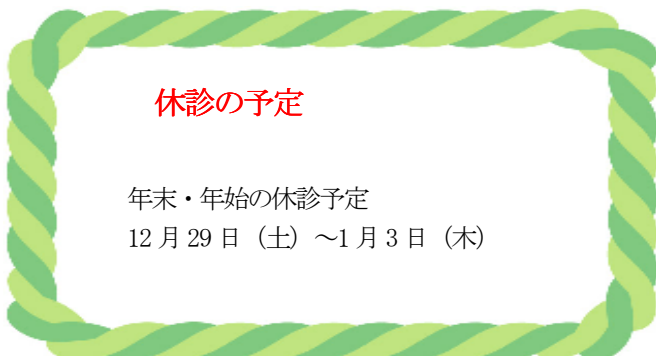
	日	曜日	当番医
11月	3日	(土)	ともながこどもC
	4日	(日)	福島小児科医院
	11日	(日)	ともながこどもC
	18日	(日)	加藤こどもC
	23日	(金)	つのだ小児科医院
	25日	(日)	中田病院
12月	2日	(日)	福島小児科医院
	9日	(日)	中田病院

※診療時間は9:00～12:00です。

当番は変わることがありますので、ご利用の際は加須市の広報誌やホームページで最新情報をご確認ください。

## 休診の予定

年末・年始の休診予定  
12月29日(土)～1月3日(木)



## インフルエンザワクチン (完全予約制)

ただいまワクチン接種実施中です。

※今シーズンはワクチンの供給量がやや不足がちなため、受付人数に制限をすることがあります。ネット予約も停止していますので、当院受付または電話でご予約願います。

接種回数 (推奨)

13歳未満は(2～)4週間の間隔で2回

13歳以上は1回

接種料金

3,500円/1回 (成人・小児共通です)

13歳未満のお子様は2回接種する場合は、合計7,000円になります。

今シーズンも**土曜日午後**にインフルエンザ専用時間帯を設定しますので是非ご利用下さい。なおこの専用時間帯はインフルエンザ単独接種です。他のワクチン(同時接種を含む)はできません。

通常の診療時間にもワクチン接種できますが、一般の患者さんの診療に大きな支障が出ないよう、人数に制限をしています。

火曜日・金曜日の昼の予防接種専用時間は、**インフルエンザ以外のワクチン専用**にしますが、同時接種であれば、インフルエンザワクチンも接種可能です。

### インフルエンザ治療の新薬

今年の3月に「ゾフルーザ」というインフルエンザ治療薬が新発売されました。1回飲むだけの錠剤です。便利そうですね。今シーズンから当院でも、希望される患者さんには処方する予定です。



## B型肝炎ワクチン 品薄改善中?

0歳児に合計3回接種するB型肝炎ワクチンが、8月末からやや品不足状態となっていますが、2つある製薬会社のうちの主力メーカーからの供給量が少し増えてきたようです。しかも「小児一人用のワクチンキット」が発売開始されましたので、ワクチンロスに備えた接種日の限定をしなくても済みそうです。

今後のワクチン供給量に若干の不安はありますが、当面はご希望の日うちに接種することにします。

## 夜間や休日の急病対策/電話相談

### ①埼玉県小児救急電話相談 (#8000)

家庭での対処法や受診の必要性について、看護師が電話相談に応じます。

### ②大人の救急電話相談 (#7000)

### ③埼玉県救急医療情報案内

048-824-4199 (24時間/365日)

### ④ 埼玉県救急電話相談 (#7119)

前記①②③、すべての相談に応じるダイヤルです。

24時間/365日で実施中です。

北川辺地域では 048-824-4199へ

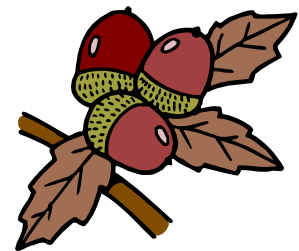
「#7119」・・・# 7 (何でも) 119番!

さえ覚えておけば、こどもから大人まで、全ての方の医療相談や医療機関の案内まで対応してくれますので一番便利だと思います。

## こどもの救急 (日本小児科学会)

診療時間外に医療機関を受診したほうが良いかどうかの判断の目安をホームページで提供しています。

<http://kodomo-qq.jp/>



## 当院のホームページ

<http://tomonaga-kodomoc.jp>



と  
も  
な  
が  
こどもクリニック

加須市下高柳 1633-1

TEL 0480-66-4150